

令和9年度（令和8年度実施）
島根県公立学校教員採用候補者「一般選考試験」の実施について

島根県教育委員会

1 実施方針

- (1) 近年の受験者減少・受験倍率低下に対応するため、試験日程の前倒しなどにより、適切な資質能力を有する受験者をより多く確保する。
- (2) 30～40 歳代の中堅層の不足等を踏まえ、即戦力となる人材を確保する。
- (3) 地域に根ざした教育を推進する者やスポーツの分野で秀でた者を対象とした特別枠での選考を実施するとともに、多方面に優れた資質能力をもつ人材を確保する。

2 出願資格

昭和42年4月2日以降に生まれた者（令和9年4月1日現在で59歳まで） 他

3 募集人数

【一般枠】

募集校種・職種		教科等	募集人数	
小学校	全県	一般、数理、英語、 特別支援教育担当	135名程度	150名 程度 (R8:150名)
	石見地域	一般、数理、英語、 特別支援教育担当	15名程度	
中学校	全県	国語	18～22名程度	140名 程度 <div>（全県 117名程度 石見・隠岐 23名程度） (R8:130名)</div>
	石見・隠岐地域			
	全県	社会	12～16名程度	
	石見・隠岐地域			
	全県	数学	26～30名程度	
	石見地域			
	全県	理科	26～30名程度	
	石見・隠岐地域			
	全県	英語	18～22名程度	
	石見・隠岐地域			
	全県	音楽	4～6名程度	
	石見・隠岐地域			
	全県	美術	4～6名程度	
	石見地域			
	全県	保健体育	10～12名程度	
	石見地域			
	全県	技術	4～6名程度	
	石見地域			
	全県	家庭	4～6名程度	
	石見地域			
全県	特別支援教育担当(全教科)	各教科の募集 人数に含む		
石見・隠岐地域				
募集校種・職種		教科等	募集人数	
高等学校	全県	国語	2～5名程度	42名 程度 全県 42名程度 <div>（隠岐 若干名） (R8:40名)</div>
			隠岐地域	
	全県	地理歴史及び公民	3～6名程度 〔うち、地理及び 公民1～2名程度〕	
			隠岐地域	
	全県	数学	3～5名程度	
			隠岐地域	
	全県	理科（物理・化学・生物）	3～6名程度	
			隠岐地域	
	全県	英語	2～4名程度	
			隠岐地域	
	全県	芸術（音楽・美術）	1～2名程度	
	全県	保健体育	1～3名程度	
	全県	家庭	1名程度	
	全県	情報	1名程度	
	全県	農業（園芸・土木・食品）	1～3名程度	
全県	工業（電気・機械）	1～3名程度		
全県	商業	1～2名程度		
全県	水産（栽培・漁業・機関・製造）	2～4名程度		
特別支援学校	全県	小学部	13名程度	28名 程度 (R8:25名)
		中学部（技術）	15名程度 (R8:25名)	
		中学・高等部（全教科）		
		高等部（情報）		
養護教諭	全県	(小・中・高・特支に配置)	10名程度 (R8:10名)	
栄養教諭	全県	(小・中・特支に配置)	1名程度 (R8:1名)	
障がいのある方を対象とした選考		全校種・職種	3名程度 (R8:3名)	
合 計			374名程度 (R8:360名)	

【特別枠】

募集区分	募集校種	募集人数	募集区分	募集校種・競技	募集人数
島根創生特別枠	小学校	20名程度 ※一般枠の募集人数に含む	島根かみあり国スポ 競技力向上枠	高等学校の保健体育 〔募集競技〕 相撲	1名 ※一般枠の募集人数に含まない
	中学校（全教科）	15名程度 ※一般枠の募集人数に含む ※各教科の募集人数は1～2名程度			
	特別支援学校（全学部）	5名程度 ※一般枠の募集人数に含む			
島根連携特別枠	小学校	10名程度 ※一般枠の募集人数に含む	オリンピック等対象 のトップアスリート 特別枠	小学校 中学校（保健体育） 高等学校（保健体育） 特別支援学校（小学部及び 中・高等部の保健体育）	若干名 ※一般枠の募集人数に含まない
	中学校（全教科）				
	特別支援学校（全学部）				

4 選考・採用の特色（前年度からの主な変更点など）

(1) 募集区分の新設、出願要件等の変更

① 「島根創生特別枠」の対象者の拡大

島根への愛着と誇りを持ち、ふるさと島根に根ざした教育を推進することのできる教員を採用する。

※ 島根大学教育学部または島根県立大学人間文化学部の在籍者で、当該大学の学長から推薦を受けた者が対象（島根県公立学校教員となることを第一志望とする者）

※ 特別支援学校の全学部に対象を拡大

② 「島根連携特別枠」の新設

※ IPU・環太平洋大学次世代教育学部または広島文教大学教育学部の在籍者で、島根県内で実施した連携活動（IPU・環太平洋大学はアウトリーチ実習、広島文教大学は観察実習）に参加し、当該大学の学長から推薦を受けた者が対象（島根県公立学校教員となることを第一志望とする者）

③ 「第84回国民スポーツ大会（愛称：島根かみあり国スポ）競技力向上枠」の募集競技

※ 国際規模の競技会等に日本代表として出場した競技者またはその指導者、もしくは全国規模の競技会等において4位以上の成績を収めた競技者またはその指導者が対象

※ 募集競技は、相撲〔1種目〕

④ 「オリンピック等対象のトップアスリート特別枠」の継続

※ オリンピック・パラリンピック・デフリンピックに日本代表選手として出場した経験のある競技者が対象（大会の開催年は問わない）

※ 出願する校種・教科の普通免許状を有しない場合は、「特別免許状」による採用とし、文部科学省が実施する「入職前オンデマンド研修」の受講を必須とする。

(2) 受験上の特例措置

① 他県の正規現職教員等及び県内外常勤講師等への特例

ア	島根県外の国公立学校に正規採用（任期付採用を除く）の教員として、令和9年3月末時点で1年以上（休職、育児休業等の期間を除く）勤務している者（現職） 〔対象区分〕小学校、中学校、特別支援学校	第1次試験の全免除
イ	前年度の島根県教員採用試験（第2次試験）において「個人面接試験」の段階がAだった者	
ウ	前年度の島根県教員採用試験の「繰り上げ登載候補者」で名簿登載にならなかった者	
エ	前年度の島根県教員採用試験の第1次試験合格者（第2次試験受験対象者）のうち、次の要件をすべて満たす者 ・令和7年度に島根県内外の国公立学校に常勤の講師等としての勤務経験がある者 ・令和8年3月31日現在で、島根県内外の国公立学校に常勤の講師等として通算1年以上の勤務経験がある者	第1次試験の一部免除（論述試験のみ実施） ＋ 第1次試験に加点
オ	石見・隠岐地域限定受験者のうち、次の要件をすべて満たす者 ・令和7年度に出願する地域の市町村立小・中学校に常勤の講師等としての勤務経験がある者 ・令和8年3月31日現在で、出願する地域の市町村立小・中学校で常勤の講師等として通算1年以上の勤務経験がある者 ・令和7年度の勤務校が所在する市町村教育委員会の教育長から推薦を受けた者 〔対象区分〕小学校、中学校	
カ	過去に島根県内外の国公立学校で正規採用（任期付採用を除く）の教員として、3年以上（休職、育児休業等の期間を除く）勤務していた者（過去正規教員） 〔対象区分〕小学校、中学校、特別支援学校	
キ	島根県外の国公立学校に正規採用（任期付採用を除く）の教員として、令和9年3月末時点で1年以上（休職、育児休業等の期間を除く）勤務している者（現職） 〔対象区分〕高等学校、養護教諭、栄養教諭	第1次試験に加点
ク	次の要件をすべて満たす者 ・令和7年度に島根県内外の国公立学校に常勤・非常勤の講師等としての勤務経験がある者 ・令和8年3月31日現在で、島根県内外の国公立学校に常勤・非常勤の講師等として通算1年以上の勤務経験がある者 ※上記エの対象者を除く。加点の点数は常勤講師と非常勤講師で異なる。	
ケ	過去に島根県内外の国公立学校で正規採用（任期付採用を除く）の教員として、3年以上（休職、育児休業等の期間を除く）勤務していた者（過去正規教員） 〔対象区分〕高等学校、養護教諭、栄養教諭	

② 出願機会の拡大

※併願制度の出願校種等について併願パターンを追加（下線部分）

	第1志望	第2志望
ア	中学校（全募集区分・教科）	小学校（全募集区分）
イ	中学校（全募集区分・教科）	中学校（ <u>美術</u> 、技術、家庭）
ウ	高等学校（全募集区分・教科）	小学校（全募集区分）
エ	高等学校（全募集区分・教科）	高等学校（情報）
オ	高等学校（全募集区分・教科）	特別支援学校（中学部、中学・高等部、高等部）
カ	特別支援学校（中学部、中学・高等部、高等部）	特別支援学校（小学部）
キ	養護教諭	小学校（ <u>全募集区分</u> ）
ク	栄養教諭	中学校（ <u>家庭</u> ）

③ 選考にあたって考慮する事項（第1次試験への加点）の拡大

- ※ 選考にあたって考慮する事項（第1次試験への加点）のうち次の事項の対象区分を拡大するとともに、加点の点数を変更
- ・国家資格「登録日本語教員」として登録された者の対象区分に養護教諭、栄養教諭を加え、加点を5点に変更
 - ・ポルトガル語又は中国語の語学力を有している者の対象区分に養護教諭、栄養教諭を加え、加点を5点に変更

5 要項発表・出願期間

〔要項発表〕 令和8年1月30日（金）

〔出願期間〕 令和8年2月14日（土）9時 ～ 3月23日（月）17時

※専用出願フォームによる出願

6 選考試験の内容・期日等

I 第1次試験

(1) 試験内容等

試 験 内 容	期 日	会 場
専門教養・教職教養・論述試験	令和8年5月9日(土)	県内会場：くにびきメッセ 大阪会場：CIVI 研修センター新大阪東 東京会場：都道府県会館 福岡会場：TKP 博多駅筑紫ロビネスセンター

(2) 結果通知

令和8年5月27日(水)に全受験者にメールで通知

II 第2次試験

(1) 試験内容等

試 験 内 容	期 日	会 場
・個人面接 ・実技試験 (一部の教科等で実施)	令和8年6月21日(日) ～7月7日(火)	県内会場：松江市民活動センター(実技) くにびきメッセ 島根県職員会館 大阪会場：TKP 新大阪ビジネスセンター 東京会場：都道府県会館 ※ 大阪会場・東京会場は小学校及び 特別支援学校受験者のみ

〔追試験〕

期日：令和8年7月18日（土）

会場：島根県職員会館他

※ 感染症や災害などやむを得ない事情により受験できなかった者が対象

(2) 面接方法

1回30分程度の面接を2回実施

※ 面接試験の中で「模擬授業等」と「場面指導」を実施

(3) 結果通知

令和8年8月5日(水)に全受験者にメールで通知

7 問い合わせ先

島根県教育庁学校企画課

〒690-8502 島根県松江市殿町1番地 電話：0852-60-0766

※「一般選考試験」実施要項は令和8年1月30日(金)より、学校企画課ホームページからダウンロード可能